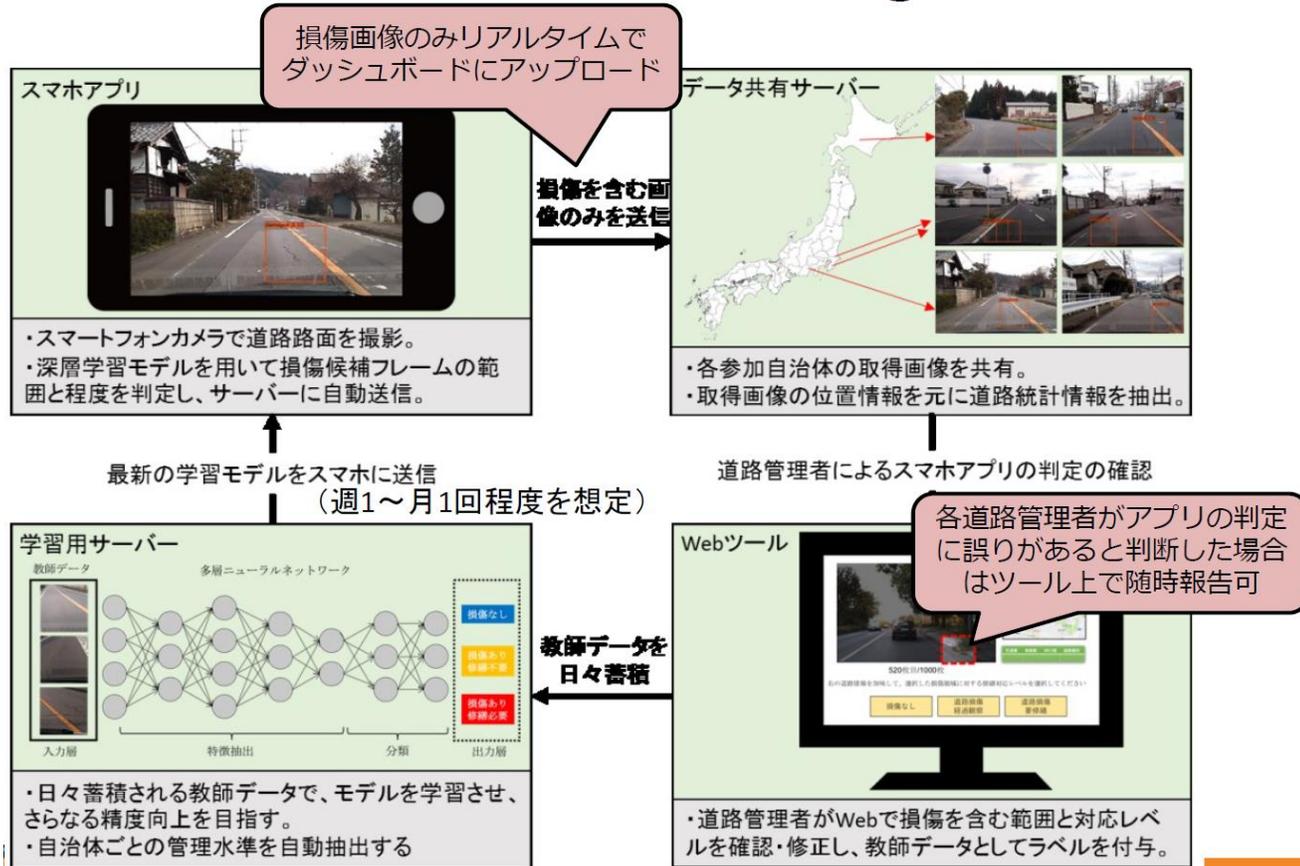


# My City Report for Road Managersにおける取組み

## MCR for Road Managers



### Why

NICT事業「現場の知、市民の知を有機的に組み込んだ次世代型市民協働プラットフォームの開発」

### Who

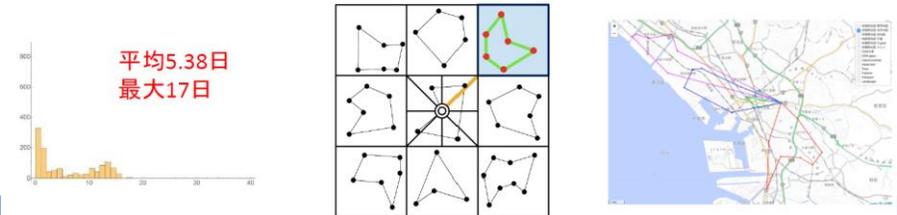
道路維持に人員やコストがかかり、負担に感じている自治体

### What

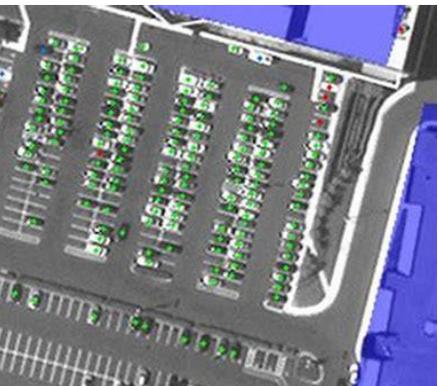
行政リソースの最適配分機能の構築

- 投入すべき人員や必要となる作業量の大局的把握
- 具体的な割当や巡回するルートの詳細を決定

$$\text{作業量の決定 (マクロ的視点)} \times \text{作業順の決定 (ミクロ的視点)} = \text{最適スケジューリング}$$



# 「米Orbital Insight社」の取組み



## ・ Why? なんでこの会社が?

ミッション:

「地球上で、また、地球そのものに何がおこっているのかを理解すること」

ビジョン:

「顧客の独自の関心領域について、最大限の明確性をもってリアルタイムに状況を把握することにより、収益や事業活動、政策決定の在り方を、さらに改善されることをご支援します。」

## ・ Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

- ・ 相場の上下で給料が極端に上下するタワーマンションを買ってしまった30歳代の証券マン
- ・ サプライチェーンの下流で上流の影響を大きく受ける墨田区の60歳代工場長

## ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- ・ 気候変化を広範囲にさぐりグローバルな海水温を予測し、日本の養殖産業にアラームを出し、対策をせまることで天災による被害を受けないようにする...とか

# ★ AI活用事例研究報告書（山梨県L5G開発実証）

## 令和2年度総務省ローカル5G開発実証

請負者	日本電気株式会社	分野	農業（果樹）
実証地域	山梨県山梨市	コンソーシアム	日本電気(株)、山梨県、山梨市、(株)YSKe-com、旭陽電気(株)、国立大学法人山梨大学、(株)デジタルアライアンス、全国農業協同組合連合会山梨県本部、フルーツ山梨農業協同組合
地域課題等	農業従事者の高齢化、新規就業者の減少による労働力不足・技術継承の危機・収益力低下		
実証概要	<p>課題実証：①農業者が装着するスマートグラスで撮影したブドウの高精細画像のAI解析を実施し、その結果をスマートグラスに動的に表示することによる新規就農者等の栽培支援に関する実証、②果樹の盗難防止のための映像監視による不審人物・車両検知の実証</p> <p>技術実証：圃場等における性能評価を実施するとともに、圃場環境におけるエリア構築に活用可能な電波伝搬モデルを検討</p>		
ローカル5G等 (周波数・特長)	周波数：4.7GHz帯 構成：NSA構成 利用環境：屋外（圃場）、屋内（加温ハウス、雨よけハウス）		



# ★ AI活用事例研究報告書（山梨県 L 5 G 開発実証のポイント）

AIを活用して、経験豊富な農業者の技を伝承  
～高品質シャインマスカット生産のための匠の技の「見える化」技術の開発・実証～

スマートグラスでぶどうの色味を判断



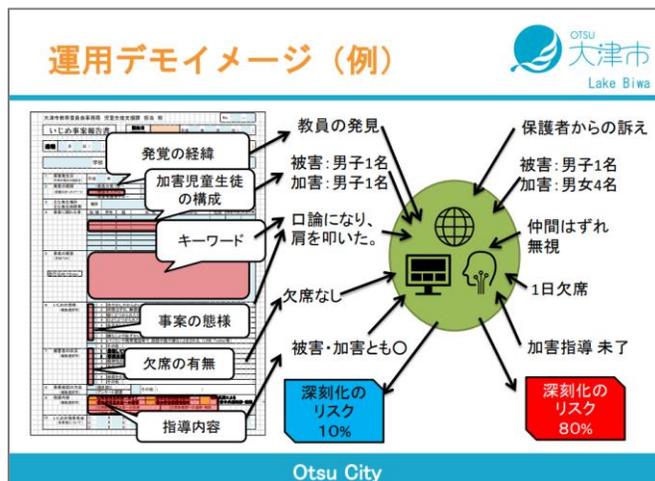
スマートグラスで見える画面(AI解析結果)



(色値、全体粒数・正常粒数・かすり症粒数・病害虫数)

- ◎AI活用の目的 = 匠の技を伝承
- ◎AI活用の対象者 = 農業就労(希望)者の育成(シャインマスカット)
- ◎社会課題 = 一次産業の担い手不足、匠の高齢化

## AIを用いたいじめ事案の予測分析（大津市・日立システムズ）



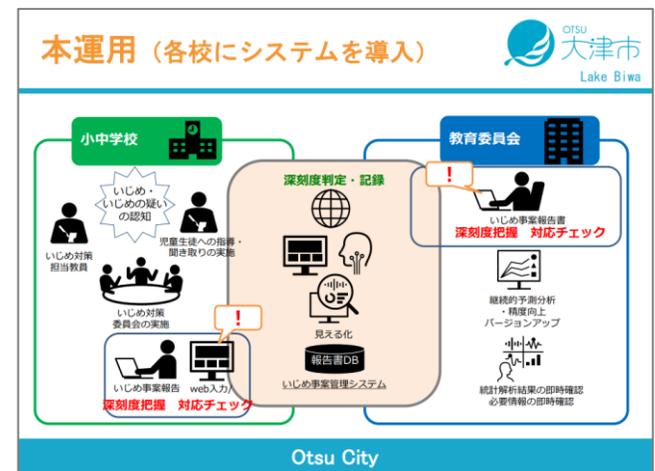
- Why? なんでこの会社が？
  - いじめ事案の深刻化の未然防止／早期発見に繋がりたい
  - 情報技術、製品、サービスの開発と提供を通じ、真に豊かな社会の実現に貢献したい。

### • Who? 誰のためのAI活用？

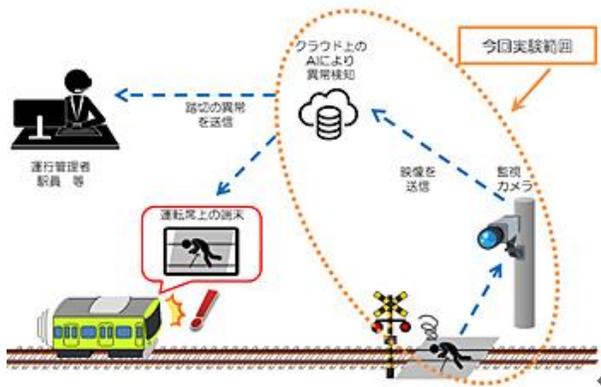
- ① 教職員：新たないじめ事案が起こった場合の傾向等を予測し、対応方法や注意すべき点を示すことで、教職員が日々のいじめの対処に役立てる。
- ② 児童：学校の迅速な対応がいじめの深刻化を防ぐ。

### • What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか？

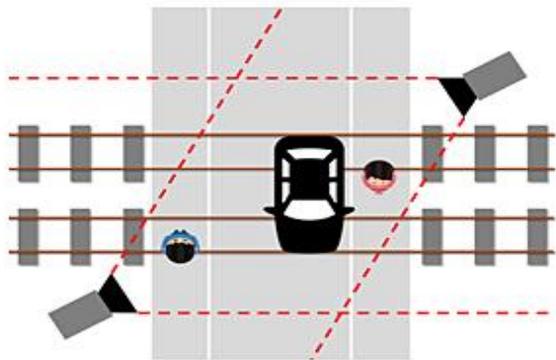
学校の迅速な対応がいじめの深刻化を防ぎ、個人の尊厳の回復することができる。



## 「踏切映像伝送システム(フューチャースタANDARD社)」



システム完成後のイメージ図



今回実験イメージ図（カメラを2台設置）

- Why? なんでこの会社が?

ミッション:

「踏切の安全性向上を目的とする。」

ビジョン:

「安心して安全なインフラの追求に貢献していく。」

- Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

- ・ 付近を走行中の電車の運転士や運行管理者

- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

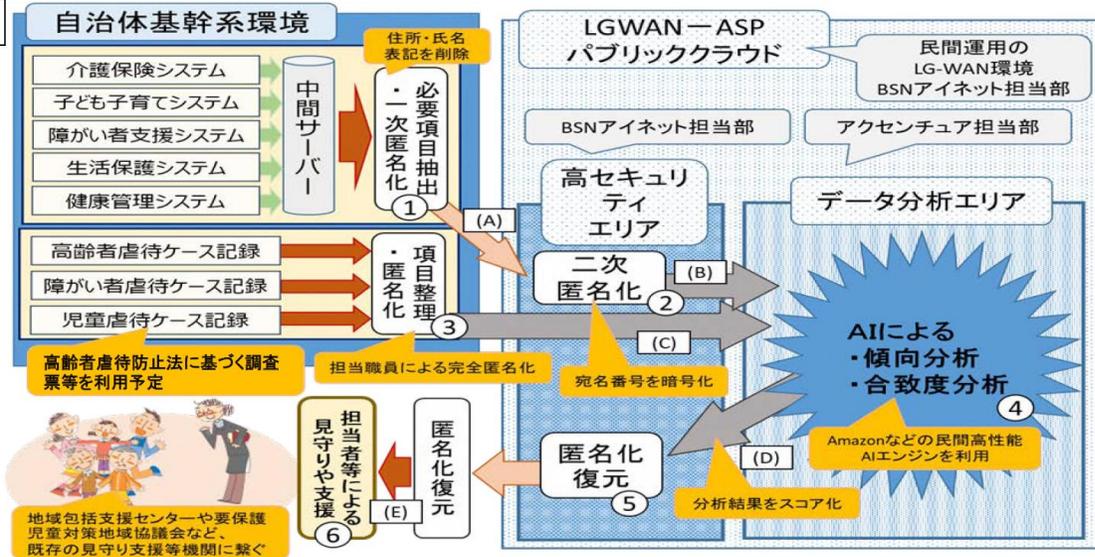
- ・ 踏切に設置された監視カメラの映像から踏切内の異常をAIで検知し、付近を走行中の電車の運転士や運行管理者などに、警告とともに映像を伝送することで、踏切内の事故減少に貢献する。

## 会津若松市、檀原市「高齢の要支援対象者予測」における取組み

### 会津若松市・檀原市「福祉関係情報の集積・AI分析等による市民サービス高度化実証事業」 （DV、虐待、孤独死等の潜在要支援対象者の発見・支援）

提案者※下線が代表団体	会津若松市、檀原市、株式会社BSNアイネット、アクセント株式会社
活用データ	介護保険、子ども子育て、障がい者支援、生活保護、健康管理、等に係る市民データ
事業概要	自治体基幹系システム等が保有する福祉関係情報を匿名化して集積し、AI技術により分析することにより、支援の手が行きとどいていない、潜在する要支援対象者（DV、虐待、孤独死等の可能性のある方）を発見し、見守り等の支援を強化するための仕組みの検証を実施。
期待される効果	福祉関連サービスに係る市民のサービス向上、業務データのクラウド利用におけるシステム要件の検証。将来的に福祉領域以外の分野、他自治体における活用可能性の評価

事業概要図



### Why

「AIを使って、支援を必要としている人を1人でも掘り起こして救いたい」（会津若松市高齢福祉課長）

### Who

支援が必要な高齢者を救いたいが、職員リソースが不足しており、自治体が気付く前に顕在化して事件になってしまう事を防ぎたい自治体

### What

高齢者の相談記録と本人と家族の個人情報に基づきAIにより個人別スコア値を算出し、リスクのある高齢者を中心に見回りを行うことで、少ない職員で効率よく、要支援者の発見や支援を行うことが可能になる。

## ★ AI活用事例研究報告書（佐藤 2）

- 課題① 本人同意を得ないで、住民情報（個人情報）を利活用  
× 現行法では無理。個別案件ごとの首長の判断に依存。
- 課題② 自治体は条例を制定しないと住民情報を匿名化出来ない  
◎ 2000個問題、次期個人情報保護法改正で解決見込み
- 課題③ 住民情報（個人情報）をパブリッククラウドに格納  
◎ VRSやGov-Cloudで基準や格納方式が明確化して解決見込み
- 課題④ AI判断によるプライバシー侵害や不利益を被る事  
× AIで個人情報を扱った場合、永遠の課題になると思われる

# 「三菱商事とローソン社」の取組み



## ・ Why? なんでこの会社が?

ミッション：「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。

ビジョン：「目指すのは、マチの“ほっと”ステーション。

ローソンWAY：1. マチ一番の笑顔あふれるお店をつくろう 2. アイデアを声に出して行動しよう。 3. チャレンジを、楽しもう。 4. 仲間を思い、ひとつになろう 5. 誠実でいよう



## ・ Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

- ・ SDGsの観点から地域社会のために、日本のために、世界のために
- ・ 加盟店オーナーのために



## ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

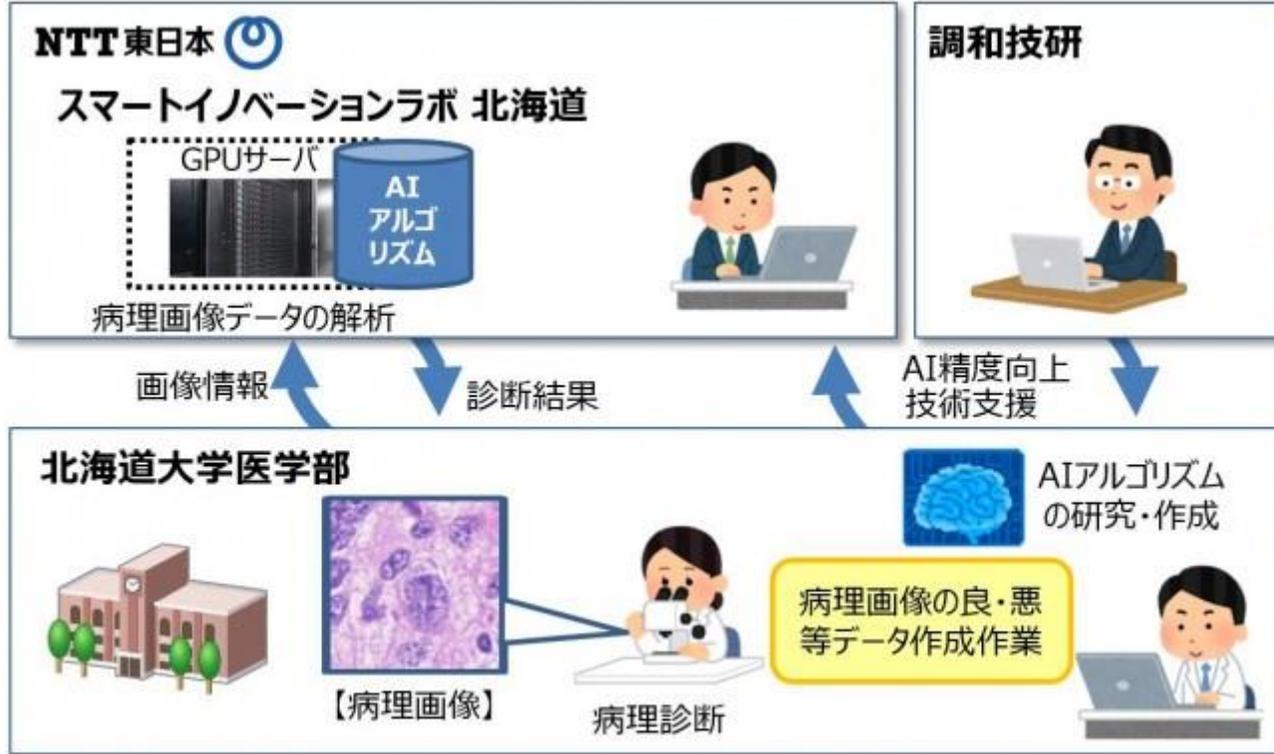
- ・ 過去データから「電力需要をAI予測」し各店舗に最適な照明、空調稼働をアドバイスすることで電気のムダ使いをなくし、住民生活に安定と安心を提供する
- ・ 全国5000店舗で年間電気代削減額を数億円レベルにする計画。どうやら、光熱費は本部と店舗オーナーで折半らしい。

# ★ AI活用事例研究報告書（NTT東・北大AI病理画像解析）

## NTT東・北大らがエッジ基盤を活用したAI病理画像解析の共同研究を開始

北海道大学と調和技研、NTT東日本は2021年5月26日、NTT東日本が展開するAI/IoTの共同実証環境「スマートイノベーションラボ北海道」を活用し、AI病理画像解析の共同研究を開始すると発表した。

### 共同研究のイメージ



スマートイノベーションラボは、NTT東日本が保有する通信ビル／データセンターにエッジコンピューティング環境を構築し、低遅延通信の検証や、AI/IoT技術の検証環境、パートナー企業が作業するワークスペースなどを提供するもの。今回は、この高速かつセキュアな通信環境とAI回析基盤を活用して下記1～5を三者共同で実施し、AI病理画像解析の精度向上を目指す。

1. AI学習を前提とした病理画像(学習用データ)の準備
2. 病理画像に診断情報(良性・悪性、組織型など)のタグ付け
3. AIモデル選定・学習方法の検討
4. GPUサーバによる学習
5. AIアルゴリズムの確立と精度検証

共同研究は2021年5月より開始し、検証後は実証フィールドとして、脳神経外科病院や検査機関等の協力も得て更なる精度向上を図るとしている。

- ◎AI活用の目的 = 病理診断のシステム化
- ◎AI活用の対象者 = 医師、患者
- ◎社会課題 = 医療サービス(脳外科)の高度化

出典:business network.jp 2021.05.26

# 投票所におけるAI画像センシング技術を用いた混雑可視化 (行政システム・パナソニック)

参議院長野県選出議員補欠選挙 期日前投票所混雑状況

施設名	住所	期間	時間	更新日時	混雑状況
長野市役所 第一庁舎1階	長野市大字鶴賀緑町 1 6 1 3 番地	令和3年4月9日～ 令和3年4月24日	08:30～20:00	04/24 20:22	混雑 なし
権堂イーストプラザ	長野市大字鶴賀権堂町 2 2 0 1 番地 2 0	令和3年4月24日	10:00～20:00	04/24 18:52	混雑 なし

OTAZKA投票所混雑状況配信システム



(左) 実証実験カメラの設置全景 (右) 計測アプリケーション処理結果画像 (閉庁後に関係者のみで撮影)

・Why? なんでこの会社が?

世界最高水準の顔認証技術、画像解析を中心としたセンシング技術を融合し、お客様の「現場課題の見える化」や「現場での対応の効率化をサポートしたい。

・Who? 誰のためのAI活用?

①職員：職員が目視で待機列人数をカウント、配信する必要がなくなることによる更新作業の負担軽減。

②住民：HPを通じてリアルタイムで混雑状況を把握することができる。空いている時間に投票に行くことで、待ち時間を減らしたり感染リスクを下げることができる。

・What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

職員の負担軽減、投票所の混雑回避による新型コロナウイルス等の感染リスクの軽減、有権者投票の促進。

## 「医薬品情報提供支援ツール(木村情報技術)」



- ・ Why? なんでこの会社が？

ミッション：

「薬剤師を補助して医療事故を未然に防ぐ。」

ビジョン：

「患者さんに間違った情報が伝えられるケースを減らし、医療事故を無くす。」

- ・ Who? 誰のためのAI活用？

Who? :

- ・ 現場で働く薬剤師

- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか？

- ・ 医師が新薬やあまりなじみのないクスリを使う場合や、投与量や用法などを勘違いしている場合にA Iが迅速に最適な回答を探し出してくれるようになり、医療事故を未然に防ぐ。

## 富士通「保育所入所選考」における取組み

	子ども① 優先順位1位	子ども② 優先順位2位	子ども③ 優先順位3位	子ども④ 優先順位4位	ルール 判定
割り当て1	保育所A	保育所A	保育所B	保育所B	×
割り当て2	保育所A	保育所B	保育所A	保育所B	×
割り当て3	保育所A	保育所B	保育所B	保育所A	○
割り当て4	保育所B	保育所A	保育所A	保育所B	○
割り当て5	保育所B	保育所A	保育所B	保育所A	×
割り当て6	保育所B	保育所B	保育所A	保育所A	×

### Why

保育所の児童入所選考に非常に手間がかかる。さいたま市では約8000人の入所選考で、5の8000乗のパターンがあり、毎年20~30名の職員が数日かけて行っている。

### Who

保育所の児童入所選考に手間がかかるため、短期間で機械的に選考を行いたい自治体

### What

AIにより、数秒で正確に選考を行うことができる。

## 「JINS社」の取組み



- ・ Why? なんでこの会社が?

### ビジョン

「いつもと世界が違って見える。JINSはそんなきっかけを人々に提供したいと願う。人々の生き方そのものを豊かに広げ、これまでにない体験へと導きたい。だからこそ、私たちはメガネのその先について考え抜き、“あたらしい、あたりまえ”を創り、まだ見ぬ世界を拓いていく。」—Magnify Life（拡大する）

- ・ Who? 誰のためのAI活用?

### Who?

- ・ 自分の似合うメガネというのは一般的にも分かりにくいので、**選定時間をできるだけ短くして省力化したい**、大学生、若手社会人。近視一辺倒、ファッション性を求める若年層。

- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?
  - ・ 特に気づきませんでした



# ★ AI活用事例研究報告書（NTTドコモ次世代住宅実証実験）

## NTTドコモなど3社、AI・IoTを活用した次世代住宅の実証実験を開始

NTTドコモ、NTTアーバンソリューションズ、NTT都市開発の3社は2021年5月26日、AIやIoTを用いて居住者の行動や好みを学習し、住むほどに住宅が居住者に寄り添いサポートする、次世代住宅の実現を目指す実証実験を開始すると発表した。併せて、実証実験に協力するモニターも募集する。

### スマートフォンアプリWeb画面イメージ



今回の実証実験では、未来の家プロジェクトで培ったIoTセンシング技術やモニターの声を踏まえ、実際の住宅環境において居住者から長期間のデータ収集やヒアリングを行うことで、居住者の行動や好みを理解し最適な提案をフィードバックするAI、IoT技術を用いた次世代住宅の発展を目指す。その中で、食事や体重、体温などの情報に応じた運動や食事レシピのアドバイス、また、くつろぎ・在宅ワークなどのシーンに合わせて照明、音楽、プロジェクター映像などにより居室の雰囲気を変化させるサービスなどが、居住者のニーズの変化や多様性に対応できるか検証を行う。

「コンシェルジュがいるような暮らし」「ヘルスコンシャスな暮らし」「自分好みの空間づくり」をコンセプトに居住者のニーズを取り込みながら、実証実験ではSTEP1(2021年5月)・STEP2(2021年秋)・STEP3(2022年)と段階的にサービス・機能の拡張を行う予定。そのサービス・機能の拡張は室内にとどまらず、暮らしの中のスマートミラーやアプリに街のイベントや近くのお店の情報を提供するなど、居住者と街とのつながりをサポートすることで、地域と住まいの連携、街全体へのまちづくり貢献も目指す。

- ◎AI活用の目的 = 快適な生活空間(住居)づくり
- ◎AI活用の対象者 = 居住者
- ◎社会課題 = 安全・安心

実証実験は、NTT都市開発が提供する都市型賃貸マンション「Wellith URBAN(ウエリスアーバン)中野坂上」で、「未来の街づくり」を実現するNTTグループのデジタル基盤「街づくりDTC」の一環として実施する。

出典:business network.jp 2021.05.26

## AIで犯罪の発生日時や場所を予測

(株式会社シンギュラーパータベーションズ)



・Why? なんでこの会社が?

会社名の「Singular (特異的な) Perturbations (摂動たち)」は、理論物理の手法名に由来。やがて社会を変えるような大きなインパクトを与えることになる、今は小さいけれど特異的な技術の芽を育てていく会社。

・Who? 誰のためのAI活用?

リアルタイムに収集したデータに基づき犯罪予測を用いて犯罪が起きやすいパトロールルートを決め、市民・自治体・警察がパトロールする。

・What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

予測結果からその日のパトロールコースを選定し、危険性が高いところに手厚い対応が可能となる。発生危険度の高い場所に対しては、防犯カメラの設置の有無、明るさ、見通し。清掃など、ビューティフルウィンドウズ運動の視点からも課題を洗い出し、防犯対策の強化も図れる。

## 「音声認識による自動応答受注システム（ディノス）」

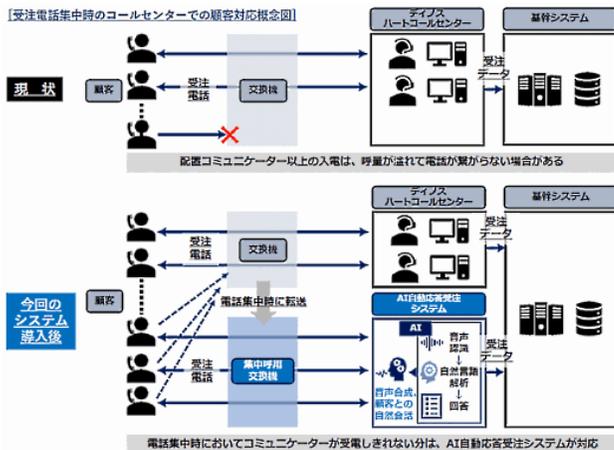
・ Why? なんでこの会社が?

ミッション:

「電話注文が多いテレビ通販において、注文対応の効率化を図る。」

ビジョン:

「AIが顧客と会話することで、受注の受付から完了まで行える仕組みを目指す。」



・ Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

・ テレビ通販をみた顧客

・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

・ 番組放映中にコールセンターへの電話が集中し、コミュニケーターと電話が繋がらない場合もある。自動応答受注システムを開発することで、こうした事態を緩和する。

# 「仏 Heuritech社のAI開発」の取組み

- Why? なんでこの会社が?

ビジョン

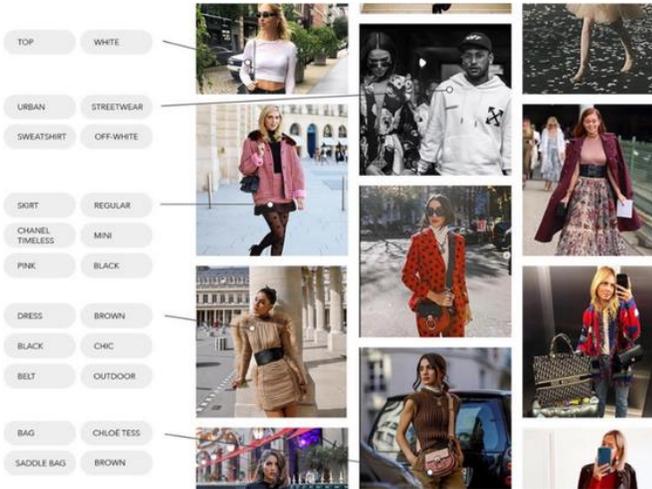
「人工知能研究室からビジネスへ」収益性の改善が目的だ。

- Who? 誰のためのAI活用?

- 高級ブランド衣装販売ブランド販売店。環境にやさしいお店を維持したい40歳代で銀座近くに店をもつ女性役員
- 衣服素材生産会社、衣服卸、衣服販売会社の30歳代男性の会社社長

- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- 衣服ロス撲滅。売れないものを創らない、在庫しない。売らない。

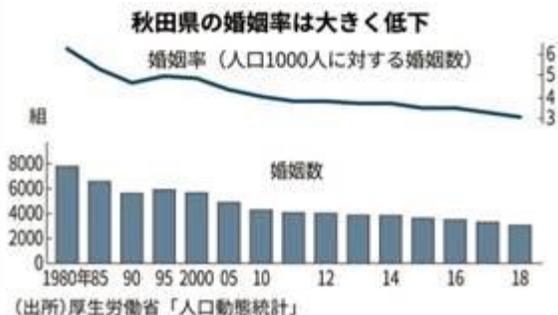


## 婚活支援システムでAIが相性の良い相手を紹介

(一般社団法人あきた結婚支援センター)



- Why? なんでこの会社が?  
成婚率を高め、若者の県内への定着につなげたい
- Who? 誰のためのAI活用?  
地元で結婚したい若者。希望条件の入力と価値観診断を受験し、診断データと過去の交際・成婚事例から、相性のよい方をAIが紹介する。
- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?  
若者の県内への定着

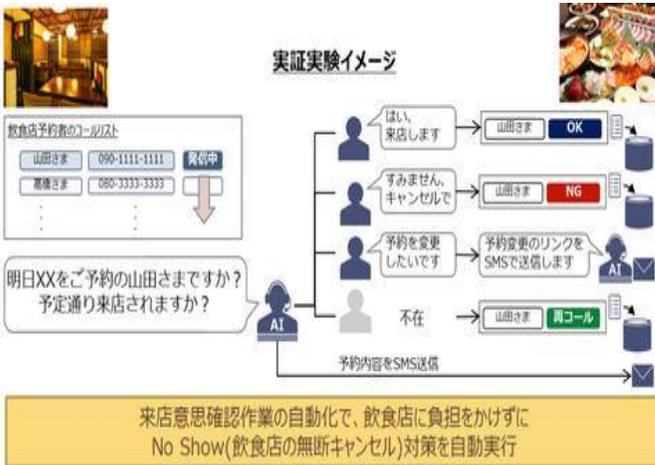
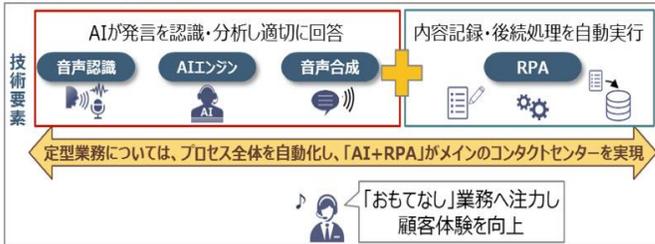


## 「対話型自然言語解析AIエンジン(NTTコミュニケーションズ)」

### 本ソリューションの特長



### コンタクトセンタDXソリューション



Why? なんでこの会社が?

ミッション:

「飲食店の無断キャンセルによる食品ロスや機会損失などの問題を解決する。」

ビジョン:

「飲食店の従業員に負担をかけない大量の予約確認業務を実現と、飲食店予約者の利便性を向上できる環境を目指す。」

Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

・ 飲食店

What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

・ AIがSMSや電話によりリマインドを自動実行し、予約者に予約内容を再確認。その確認における予約者との対応結果に応じた、予約変更システムへの誘導などの事務作業を、RPAが自動で実行することで、無断キャンセルによる食品ロスを未然防ぐ。

## 「日立グループ」の取組み

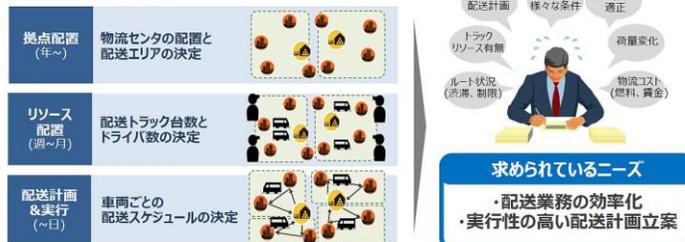


### 1-3. 配送業務の課題とニーズ

HITACHI  
Inspire the Next

配送計画の立案は熟練者の経験に頼っており、複雑化する条件を満たす最適な配送の実施が困難

#### 配送計画の業務ケース



© Hitachi, Ltd. 2019. All rights reserved. 5

- ・ Why? なんでこの会社が?

ミッション

「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」

ビジョン

「社会が直面する課題にイノベーションで応えます。優れたチームワークとグローバル市場での豊富な経験によって、活気あふれる社会を目指します」

- ・ Who? 誰のためのAI活用?

・ 飲食店勤務30歳代男性ホールスタッフ。既婚。コロナ禍で仕事を解雇されたが配送業務経験なし。新米ドライバー。

- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- ・ 配送計画立案、モニタリングをAIが行い未経験者の就業機会創出
- ・ 配送遅延によるサプライチェーン崩壊を未然防止
- ・ トラック台数10%削減（実証時）によるCO2排出削減
- ・ ドライバーの不注意による交通事故撲滅

# AIを活用したケアプラン作成支援システム構築

(株式会社ウェルモ)



・Why? なんでこの会社が?  
健康寿命を延ばし、住み慣れた街で生き活きと最後まで暮らすインクルージョン社会の実現に貢献することを目指す。

・Who? 誰のためのAI活用?  
要支援者を対象に、AIにより将来の体の状態を予測し、介護予防や重度化防止に資する介護予防サービスを提案するシステム。要介護者を対象にした既成システムはあったが、要支援者を対象にしたシステムは初。

・What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?  
重金の健康寿命の延伸と、介護予防支援事業所（地域包括支援センター）におけるケアマネジャーの負担軽減

A I を活用した要支援者対象ケアプラン作成支援システムの開発に関する協定を締結しました



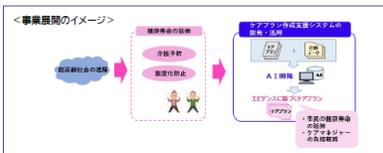
【全国初】要支援者を対象とした介護予防・重度化防止AIの開発が始まります!  
○超高齢化社会が進展する中、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した日常生活を送り、自分らしく生きていけるよう、介護が必要な状態になることを予防したり（介護予防）、介護が必要な状態になっても、介護度が重ならないように防止（重度化防止）したりする取り組みが重要になります。  
○こうした取り組みを進めるため、福岡市と（株）ウェルモ（代表取締役 CEO 轟峰 祐介）が、本店所在地：福岡中央区）は、AI の活用によりケアプランの作成を支援するシステムを共同で開発することとし、本日（4月20日）、協定を締結しました。  
※同社は、介護分野のICT化を推進する福岡市発のベンチャー企業です。

AI を活用したシステムとは

○行政や民間が保有するデータをAIに学習させ、ケアプラン作成を支援するシステムです。要支援者を対象に、AIにより将来の体の状態を予測し、介護予防や重度化防止に資する介護予防サービスを提案するシステムは、全国初となります。

		体の状態のAI予測機能あり
対象	要介護	既存品あり
特徴	要支援	→全国初

○このシステムを活用することで、市民の健康寿命の延伸と介護予防支援事業所（地域包括支援センター）におけるケアマネジャーの負担軽減につなげていきます。



## 「タクシーの需要予測システム(ソニーペイメントサービス)」

- ・ Why?なんでこの会社が？

ミッション：

「AIなどを活用しながらタクシーの配車や効率的な運行システムを構築する。」

ビジョン：

「配車アプリによる顧客の困り込みが進むなか、  
新たな乗客を掘り起こす仕組みをつくる。」



- ・ Who?誰のためのAI活用？

Who? :

- ・ タクシードライバー

- ・ What?どんな社会課題or地域課題を解決できるのか？

- ・ 乗車走行の履歴データを収集・分析し、場所、時間帯や天気に応じて、潜在的な乗車ニーズを予想する。ドライバーは、タブレット端末に表示された地図にマッピングされた方面を走るといった運用にて潜在客を割り出せ、ドライバーは乗務効率を上げることができる。

## 「東京無線協働組合」の取組み

- ・ Why? なんでこの会社が?

### ミッション

「愛される都民の安心快適な移動手段として、鉄道・バス等の大量輸送機関では決して真似のできない以下の付加価値のあるドアtoドアの輸送を展開して参ります」…です。



- ・ Who? 誰のためのAI活用?

- ・ 50歳男性。観光バス運転手として長年勤めあげてきたが、コロナ禍にあり解雇。タクシー運転手として再スタートできたものの。土地勘がないなか、空車で客探しで長時間走り回るのは体力的に厳しい。高齢の妻ひとり。腰痛を押しての再就業だた、収入源はこの仕事だけである。あきらめられない。

- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- ・ 都会の話だが、空車で走行してCO2排出を増やすようなことはしなくなる
- ・ タクシーが必要な高齢者がいるのに車がないなどということはない

(注) 東京無線タクシーの走行距離は2914万km。うち、空車で走行は1554万kmと半分を超える。

## 「おくやみ・終活チャットボット」で自治体のご遺族支援 (株式会社 鎌倉新書、obotAI)



### ・Why? なんでこの会社が?

鎌倉新書は終活インフラを標榜する企業であり「明るく前向きな社会を実現するため、人々が悔いのない人生を生きるためのお手伝いをする」ことを使命としています。お金のこと、からだのこと、家族のつながりの希望や課題を解決し、高齢社会を活性化することが、未来の希望になると考えています。

obotAIは年齢や性別・国籍を問わず、すべての人々が平等に正確な情報に触れることができる社会、安心して生活できる社会の実現を目標としています。

「おくやみコーナー」設置自治体数の推移



### ・Who? 誰のためのAI活用?

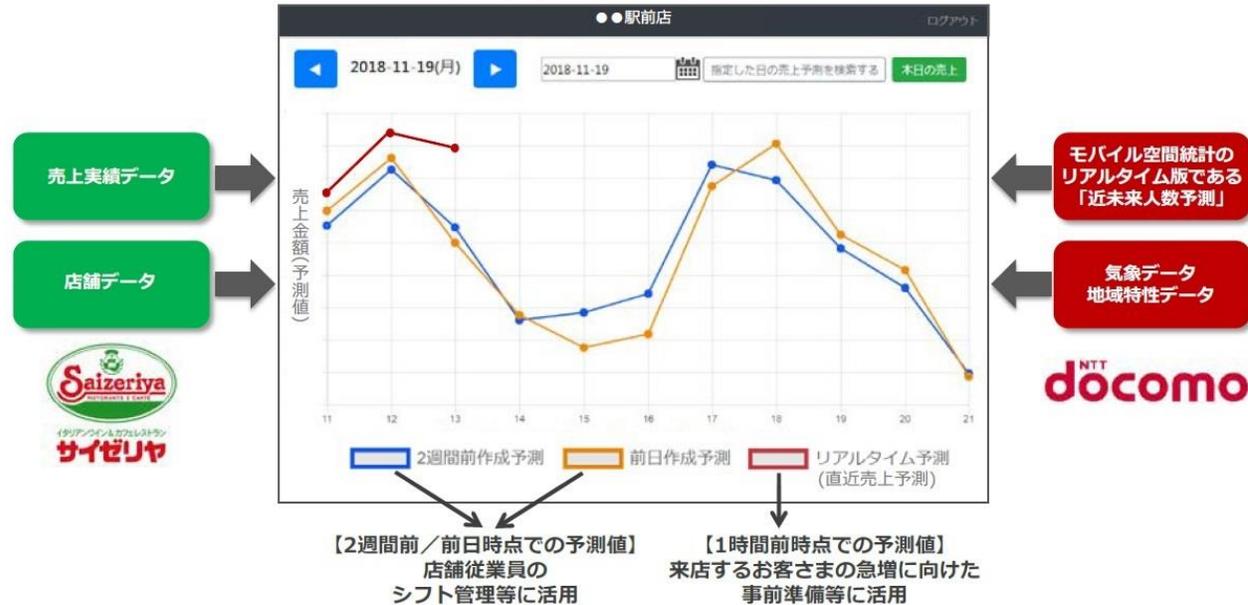
自治体のご遺族支援に特化したチャットボット。自治体ホームページの「手続き・窓口」関連ページに学習機能付きチャットボットを導入することで、24時間365日、住民が抱える死亡・相続関連の質問や課題への回答が可能。

### ・What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

住民が抱える死亡・相続の課題をリアルタイムで解決。自治体窓口業務の負担も軽減することができる。

## 「リアルタイム売上予測技術(ドコモ・サイゼリア)」

1時間ごとの売上金額予測結果の画面イメージ



・ Why? なんでこの会社が?

ミッション:

「店舗オペレーションの効率化」

ビジョン:

「来店客の待ち時間や機会損失の低減、サービス品質の向上、従業員の負担軽減などの店舗オペレーションを改善する。」

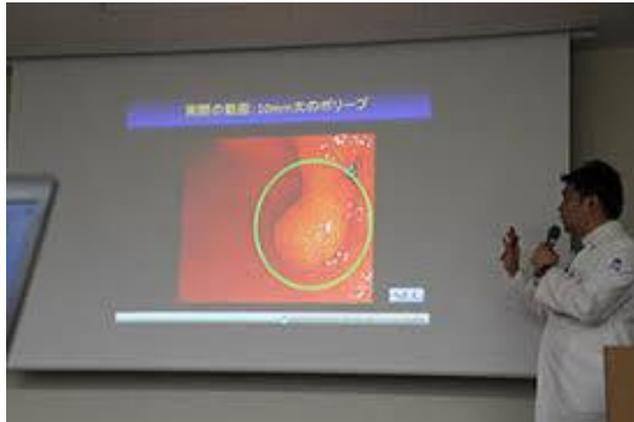
・ Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

・ 飲食店

- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?
- ・ 天候やイベント開催などによる突発的な需要変動についても的確に予測し、店舗従業員のシフト管理や来店客の待ち時間や機会損失の低減、サービス品質の向上、従業員の負担軽減につなげる。

# 「国立研究開発法人国立がん研究センター」の取組み



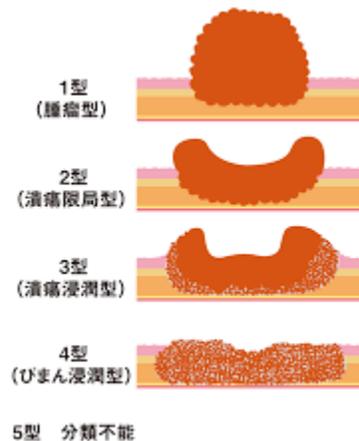
- Why? なんでこの会社が?

ビジョン

「がんの本態（=実態）を明らかにし、がんの撲滅を目指す」

- Who? 誰のためのAI活用?

- 母親が内視鏡検査を受けたにもかかわらずその後に癌が発症し母を亡くした娘35歳。このようなケースは約6%あるとインターネットで読み、遺伝性の癌により自分も同じようになるのではないかと思ひ釈然としない思いを持つ。



- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- 医療従事者の懸命の対応もむなしく人災である。特に、医療における人材、人員の地域格差は否めない。さらに、グローバルにおける医療格差はCOVID-19により明らかになった。

## 「ICタグを活用した無人レジ」（スタンダードコグニション）」



- Why? なんでこの会社が？

ミッション：

ビジョン：

「行列に並んだり、商品をスキャンしたりする必要もなく、買い物客は商品を手にしたらそのまま店舗を出るだけで済むようにする。」

- Who? 誰のためのAI活用？

Who? :

- コンビニの利用者など

- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか？

- 無人レジシステムは天井設置のカメラのみで買い物客と商品の動きを認識し、AIによるディープラーニングを活用して客が手にしている買い物かごに何が入っているかをリアルタイムで把握・決済することが出来るため、列に並んだりする必要がなくなる。

# 「鳥取県の北条川」における取組み



・ Why? なんでこの会社が?

ミッション

「住民の福祉の増進（=幸せ）を図ること。（地方自治法第1条の2第1項）」

・ 確実、正確なで、ある程度事実に基づいた情報を住民に届ける。

・ Who? 誰のためのAI活用?

・ 鳥取県中部北栄町で農業を営む男性85歳男性。過去の北条川の氾濫時も男気と地域の協力で乗り切ってきたというのが自慢。自分は鎮守の神様に守られていると本気で思っている。婆は膝が悪く歩くのも難しいのでちょっとでも機嫌が悪いと「火が付いたように」叱られる。

・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

・ 河川氾濫による避難遅れの例や様子を見に行行って命を落とす事例が後を絶たない。気候変動による犠牲は改善される方向だと思いたいが暫くは自助が必須

## 「ベーカリースキャン(画像認識)」 (ブレイン)」



- Why? なんでこの会社が?

ミッション:

ビジョン:

「人が足りなくて困っている。経験の浅い外国人スタッフでもレジ打ちや接客ができるようなシステムにしたい」

- Who? 誰のためのAI活用?

Who? :

- パン屋さん

- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?

- 数十種類のパンの値段を覚える必要もなく、素早く機会が画像認識で対応できるため、会計時の時間短縮や行列の解消等に寄与することが出来る。

# 「岩手県総務部総合防災室」における取り組み



「RaaS（Resilience-as-a-Service）」

- ・ Why? なんでこの会社が?  
ミッション  
「住民の福祉の向上」
- ・ Who? 誰のためのAI活用?
  - ・ 災害発生当初に消防、警察、市町村から情報が入ってこないため、判断も情報提供ができないことを何とかしたい県総合防災室長59歳。SNSの活用も過去に検討したが、デマや誤情報が多く自治体での活用に二の足を踏んでいる。
- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?
  - ・ 災害を目撃している住民と同じスピード感で自治体が判断できることでジェネレーション格差なく情報提供できることで被害を最小化できる。
  - ・ 視覚的に確認できている情報を根拠に情報提供できることで、ひっ迫感など多くの情報を元に的確な指示ができる

# 「ブリヂストン社」における取組み



- Why? なんでこの会社が？  
ビジョン  
「最高の品質で社会に貢献する」  
ミッション  
「社会価値・顧客価値の両立」「競争優位の獲得」
- Who? 誰のためのAI活用？
  - 航空機メーカー、建設・鉱山用車両製造メーカーで、タイヤの購入先を選定している30歳代女性社員。なんでいつもブリヂストンタイヤなのかについて、見直しを課長から求められて困惑する購買係長。
- What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか？
  - 生産性が倍増したことで短時間労働が実現できたのではないか？
  -

## 「西松建設社」における取組み



生活習慣を覚えるスマートハウスAI

音声、映像、動作、振動、湿度、照度、  
紫外線をセンシング

- ・ Why? なんでこの会社が?  
ビジョン  
「現場におけるきめ子綾香な施工管理力と、職場に潜む様々な課題を自ら発見し自らの解決するチカラで未来を創ります。」
- ・ Who? 誰のためのAI活用?
  - ・ とにかく忙しいので快適な居住環境はおまかせで済ませたい、30歳男性社員。最近テレワークが多く家にいる時間が長くなっておりなおさらだ。
- ・ What? どんな社会課題or地域課題を解決できるのか?
  - ・ 省エネルギーに関する報告・連絡・相談を居住者に行うとともに、居住者の好みを学習することで、快適&省エネルギーを実現する